



# エミールだより

## 5月

エミール保育園  
園長 大原 青子

### 「やっぱりすごい教具の魅力」

フワフワと泳ぐこいのぼりの下で、つつじや藤の花が目を楽しませてくれる心地良い季節となりました。園庭で遊ぶ子どもたちの声も、一段とかん高くなったようです。

新しいお友達も、給食をモリモリ食べ仲間とのふれあいもできてきて、「保育園も悪くはない」と思い始めていることでしょう。「今日も楽しかった。あしたもまた来たい」と思われるように、子どもの全てを受けとめられるような姿を見せていきます。

ところで4月当初の数日間、朝早く「エミール子どもの家」へ行ってきました。そこで新入園の1才半の男の子が元気よく泣いていたので、私のひざに乗せてあやしていました。しばらくしたらスツとひざから降りて教具棚のところへ行き、またもどって泣き始めました。又降りて今度は板おとし箱にチョットだけさわり、もどって泣きました。それを数回繰り返したら板を細長い穴に入れるのに夢中になり、私のことは忘れてしまったようです。

この時期の子どもは「環境の探索期」にあり、手や指の「運動の敏感期」が始まり、「目と手の協応動作」のトレーニング期にあり、反復動作が大好きな頃でもあります。その全てが、たまたま目についた板落とし箱で満たされたのでしょうか。おそらくこれから数年間、この子と教具との間には、親密かつ充実した関係が続いていくことと思われます。

クラスにずらりと並んでいる教具には、その他いろいろな特徴があります。

- ① まず2才児までの未満児クラスには、子どもの自立をうながすものが揃っており、人生の第一歩を順調にスタートさせてくれます。
- ② 次に「日常生活の練習」用道具は全て本物を使うことにより、その道具からうまれる具体的な結果を体験できます。
- ③ 「感覚教具」を使って生まれる感覚の整理・洗練は、知性の出発点といわれ、これからずっと永く続いていく知性的活動の基礎を築いていきます。
- ④ 先に述べた運動の敏感期だけでなく、その他いくつかの敏感期も満足させてくれると同時に、抽象化への道も歩ませてくれます。

これらの教具は、どれをとっても子どもの成長を確実に助けてくれます。また好奇心をかき立て、楽しみながら取り組みます。こんな教具に囲まれて自分の思うままに過せるのは、なんと楽しいことでしょう。あんなに毎日、元気で生き活きとした顔を見せてくれる理由がわかるような気がしますね。

理事長

山口 浩二郎

### 個人懇談をおこないます

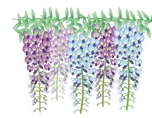
お子さんの園での様子や個人的なご相談など担任と話し信頼関係を深める良い機会になればと思い下記のとおり個人懇談を行います。

5/8日～24日に、光・虹・月・星・海・山組の0・3歳児

5/22日・23日に虹・風組の5歳児

6月に1歳児と4歳児、7月には、2歳児と5歳児の個人懇談を

予定しています。詳細については、前月にお知らせします。



体育教室

5歳児

8・15・22・29日

(月)

絵画指導

4・5歳児

11日(木)

### 5月の行事予定

1	月	
2	火	
3	水	憲法記念日
4	木	みどりの日
5	金	こどもの日
6	土	
7	日	
8	月	懇談 空・星・山 3歳児 父母の会役員会
9	火	懇談 空・星・山 3歳児
10	水	
11	木	ふわふわルーム ペアレントくらす
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	のぼらコンサート 懇談光・虹・月 0・3歳児
16	火	園外散歩(乳) 懇談 風・海組 3歳児
17	水	懇談光・虹・月組 0・3歳児
18	木	園外散歩(幼)
19	金	父母の会総会
20	土	
21	日	
22	月	懇談 虹・月組 5歳児
23	火	懇談 虹・月組 5歳児 園外散歩(乳・幼)
24	水	懇談 風・海組 3歳児
25	木	誕生会
26	金	避難消火訓練
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	